

歴史書通信

2022年
5月号
No.261

隔月刊行

明石書店／和泉書院／岩田書院／慶應義塾大学出版会／志学社
同成社／塙書房／文学通信／法藏館／ミネルヴァ書房／三弥井書店
明治書院／八木書店／山川出版社／有志舎／吉川弘文館

【新刊ニュース】 3・4月の新刊 *発売予定のものもあります

※表示価格はすべて10%の税込価格です

歴史一般

事典
年表・地図
歴史学・補助学

考古学

概論・通史
日本
アジア
ヨーロッパ
アフリカ
アメリカ
その他

山川出版社

アーキビストとしてはたらく

記録が人と社会をつなぐ



下重直樹・湯上 良 編

様々な学びがここにつながり得ること、備えるべき知識と技能は何か、「アーキビスト」になることで社会にいかなる付加価値をもたらすことができるのかを考える。 978-4-634-59125-7

2,530 円

A 5判・248 頁
(3 月刊)



同成社

入門 欧米考古学



富岡直人 著

日本考古学に影響を与えてきた欧米の考古学を理解するために必要なポイントを簡潔に提示。その学史的な意義と動向をザックリ解説。

978-4-88621-890-2

1,980 円

四六判・194 頁
(4 月刊)



文学通信

地域歴史文化継承ガイドブック

付・全国資料ネット総覧



人間文化研究機構「歴史文化資料保全の大学・共同利用機関ネットワーク事業」監修／天野真志・後藤 真 編
地域の歴史や文化の、何をどう守り伝えていけばいいのか。最新の研究と実践からその方法を紹介する入門書。

978-4-909658-72-2

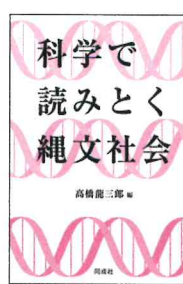
1,760 円

A 5判・248 頁
(3 月刊)



同成社

科学で読みとく縄文社会



高橋龍三郎 編

ゲノム解析や同位体分析等の成果によって、縄文時代の血縁関係や集落構造の解明に新展開！縄文中期から後期の社会大変動を検証する。

978-4-88621-886-5

5,280 円

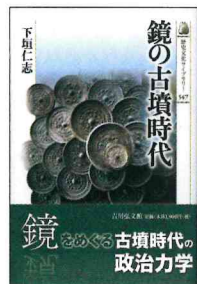
A 5判・216 頁
(3 月刊)



吉川弘文館

鏡の古墳時代

(歴史文化ライブラリー 547)



下垣仁志 著

鏡図像のイデオロギーの意味、保有と副葬の実態などから、鏡をめぐる政治力学を解説。倭人にとって鏡とは何だったのかを解き明かす。

978-4-642-05947-3

2,090 円

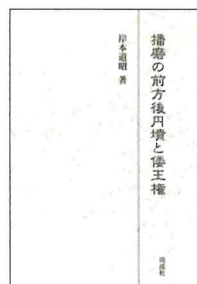
四六判・304 頁
(4 月刊)



9784642059473

同成社

播磨の前方後円墳と倭王権



岸本道昭 著

播磨地域における前方後円墳の動向を詳細に検証。その背景をなす政治秩序と社会構造を解き明かし、国家形成との関連性を考察する。

978-4-88621-888-9

9,350 円

A 5 判・378 頁
(3 月刊)



9784886218889

吉川弘文館

続縄文文化の資源利用



高瀬克範 著

北海道島に展開した続縄文文化と縄文文化との質的な違いとその意味とは。資源利用の実態と社会の様相を追究。歴史的評価を捉え直す。

978-4-642-09363-7

10,450 円

B 5 判・240 頁
(4 月刊)

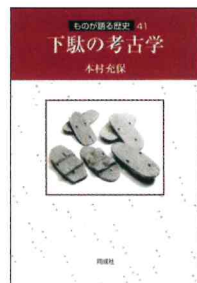


9784642093637

同成社

下駄の考古学

(ものが語る歴史 41)



本村充保 著

古代から近世まで全国の下駄出土品を集成し、時代や地域の特徴を抽出。他の木製履物や東アジアの出土品も踏まえ、下駄の歴史を繙く。

978-4-88621-880-3

6,600 円

A 5 判・292 頁
(3 月刊)



9784886218803

日本史

概論・通史

史料・史跡・建造物

古代

中世

近世

近代

現代

地方史

山川出版社

日本史の賢問愚問②



中里裕司 編

学校の先生向け雑誌『歴史と地理 日本史の研究』の「賢問愚問」「解説」を再編集して書籍化。好評につき第2弾！

978-4-634-59123-3

1,650 円

A 5 判・200 頁
(3 月刊)



9784634591233

吉川弘文館

物部氏

古代氏族の起源と盛衰

(歴史文化ライブラリー 545)



篠川 賢 著

物部氏の祖先伝承や職掌の実態、「崇仏論争」記事の信憑性など、成立から衰退までを平易に解説。謎多き物部氏の実像を解き明かす。

978-4-642-05945-9

1,980 円

四六判・272 頁
(3 月刊)

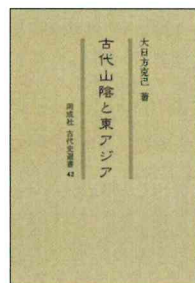


9784642059459

同成社

古代山陰と東アジア

(古代史選書 42)



大日方克己 著

九世紀に渤海使の重要な来航地となった出雲地域の実相を解明し、古代東アジアにおいて山陰の果たした役割を地域史の視点から論及する。

978-4-88621-891-9

7,700 円

A 5 判・330 頁
(4 月刊)



9784886218919

日本古代天皇の変質

中世的天皇の形成過程



井上正望 著

天皇の個人的面と機関の面の分化明確化を喪葬・如在・神祇祭祀・内裏等の検討を通じて考察。古代～中世移行期における天皇の変化を解明。
978-4-8273-1330-7

12,100 円
A 5 判・408 頁
(4 月刊)



9784827313307

吉川弘文館

現代語訳 小右記 14

千古の婚儀頓挫



倉本一宏 編

実資は鍾愛した女、千古の婚姻をめぐる奔走するが、道長男長家との婚儀は、公卿の思惑もあり頓挫。千古は後に藤原兼頼と結婚する。
978-4-642-01829-6

3,300 円
四六判・320 頁
(4 月刊)

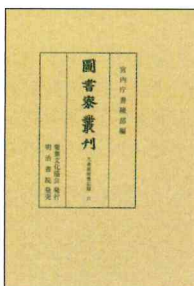


9784642018296

明治書院

図書寮叢刊 九条家歴世記録 六

(図書寮叢刊)



宮内庁書陵部 編

既刊『九条家歴世記録 五』に続く九条家伝来の自筆日記の翻刻。九条道房の日記『道房公記』のうち寛永十一年～十八年分を収録。
978-4-625-42439-7

16,500 円
A 5 判・310 頁
(3 月刊)



9784625424397

和泉書院

鎌倉殿祭祀の歴史的研究

鎌倉幕府の将軍と家政

(日本史研究叢刊 41)



竹ヶ原康弘 著

鎌倉幕府が営んだ儀礼や祈禱についての分析や同時代における位置付けについて論じると共に儀礼をめぐる鎌倉殿と御家人との関係を考察。
978-4-7576-1028-6

6,820 円
A 5 判・288 頁
(4 月刊)



9784757610286

山川出版社

源家滅亡

尼御台所政子と北条義時の時代



菊池紳一 著

頼朝死後の幕府の動揺期を支え、礎を築いた源家の家長政子と幕府の中心人物となった義時の動向から、日本史上初の武家政権成立史を読み解く。
978-4-634-15206-9

1,980 円
四六判・432 頁
(3 月刊)



9784634152069

吉川弘文館

女人政治の中世

北条政子と日野富子

(読みなおす日本史)



田端泰子 著

武士階級の女性たちは、政治にどれほどの権限を持ち、いかに関わっていたか。「女人政治」から社会での地位と役割をとらえなおす。
978-4-642-07512-1

2,420 円
四六判・240 頁
(4 月刊)



9784642075121

法蔵館

憑霊信仰と日本中世社会



徳永誓子 著

古代より、精霊(モノノケ)はどのように作用してきたか。古代～中世の宗教者たち(ヨリマシ)の対応を絵巻物や説話集から分析した意欲的な研究。
978-4-8318-6071-2

3,850 円
A 5 判・304 頁
(3 月刊)



9784831860712

岩田書院

中世の宮廷と故実

『禁秘抄』の世界

(中世史研究叢書 35)



佐藤厚子 著

前者『中世の国家儀式』が「建武年中行事」を素材にしたのに対し、本書は、順徳院撰「禁秘抄」を素材に、儀式を通じてみえる世界を描く。
978-4-86602-136-2

7,920 円
A 5 判・356 頁
(4 月刊)



9784866021362

中世東国日蓮宗寺院史論

妙本寺門流の展開



佐藤博信 著

主に南北朝期～近世初期の日蓮宗寺院安房妙本寺の歴代住職の事績と課題、妙本寺住職＝上人権の実態、妙本寺と日向諸寺との関連を考察する。

978-4-8273-1329-1

15,400 円

A 5 判・496 頁
(3 月刊)

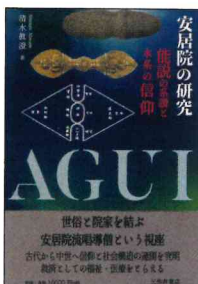


9784827313291

三弥井書店

安居院の研究

能説の系譜と水系の信仰



清水眞澄 著

能説と称される説教僧の拠点であった安居院の組織、所領の検討から福祉救済の場、悲田院に及び中世研究に新たな視座を拓く。

978-4-8382-3390-8

11,000 円

A 5 判・564 頁
(3 月刊)



9784838233908

山川出版社

宮廷女性の戦国史



神田裕理 著

朝廷内の女性、天皇の娘である皇女と、天皇を支えた後宮の女房たちの知られざる姿を解明する。

978-4-634-15205-2

1,980 円

四六判・296 頁
(4 月刊)



9784634152052

八木書店

異聞 本能寺の変

『乙夜之書物』が記す光秀の乱

(史料で読む戦国史 4)



萩原大輔 著

信長が殺されたそのとき、光秀は本能寺にいなかった！ 朝日新聞などで大きく取り上げられた新出史料を徹底解説、戦国史最大の謎に迫る。

978-4-8406-2246-2

3,080 円

A 5 判・290 頁
(3 月刊)

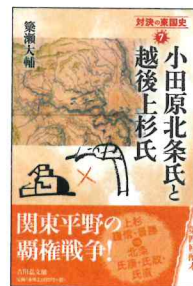


9784840622462

吉川弘文館

小田原北条氏と越後上杉氏

(対決の東国史 7)



築瀬大輔 著

越後と相模の戦国大名が繰り広げた「越相戦争」。これを関東管領をめぐる争いなど、5つの対立軸から探り関東平野の覇権争いを描く。

978-4-642-06873-4

2,200 円

四六判・240 頁
(3 月刊)



9784642068734

吉川弘文館

近世感染症の生活史

医療・情報・ジェンダー



鈴木則子 著

さまざまな生活環境の移り変わりによる感染症へのまなざしの変化を描き出し、現代にも通じる社会と感染症との共生する姿を考える。

978-4-642-04347-2

3,520 円

A 5 判・254 頁
(3 月刊)



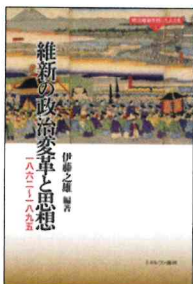
9784642043472

ミネルヴァ書房

維新の政治変革と思想

一八六二～一八九五

(明治維新を担った人たち 1)



伊藤之雄 編著

トップから中堅リーダーたちのビジョンや決断に着目し、試行錯誤を繰り返しながらも日本全体として大変革を成し遂げた全体像を描く。

978-4-623-09301-4

3,850 円

四六判・404 頁
(4 月刊)



9784623093014

吉川弘文館

近代日本政治と犬養毅

一八九〇～一九一五



久野 洋 著

与党との差別化や政権参画の実現にむけて、彼の政治指導はどう展開したか。「憲政の神様」の実像に迫るとともに、政治変容を捉える。

978-4-642-03915-4

10,450 円

A 5 判・336 頁
(4 月刊)



9784642039154

未墾地に入植した満蒙開拓団長の記録

堀忠雄『五福堂開拓団十年記』を読む



黒澤 勉・小松靖彦 編

満蒙開拓団の悲惨な歴史の中であって、異彩を放つ移民団の団長・堀忠雄の未刊の著作『五福堂開拓団十年記』をはじめで紹介する書。

978-4-909658-71-5

2,640 円

四六判・252 頁
(3 月刊)

9784909658715

世界史

概論・通史

アジア

ヨーロッパ

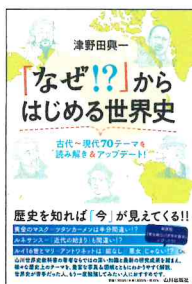
アフリカ

アメリカ

オセアニア

山川出版社

なぜ!?!からはじめる世界史



津野田興一 著

山川世界史教科書の著者ならではの深い知識と最新の研究成果を踏まえ、様々な歴史上のテーマを豊富な写真&図版とともにわかりやすく解説。

978-4-634-15211-3

1,980 円

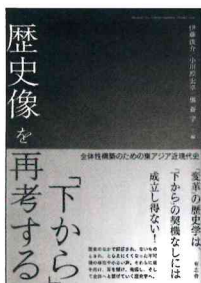
A 5 判・296 頁
(4 月刊)

9784634152113

有志舎

「下から」歴史像を再考する

全体性構築のための東アジア近現代史



伊藤俊介・小川原宏幸・愼蒼宇 編

「変革」の歴史学は、「下から」の契機なしには成立し得ない！ 不可視の存在や小さい声から全体へと繋げていく歴史学へ。

978-4-908672-55-2

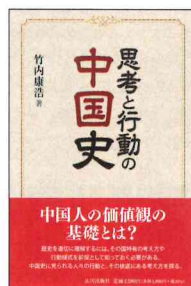
9,460 円

A 5 判・430 頁
(3 月刊)

9784908672552

山川出版社

思考と行動の中国史



竹内康浩 著

中国史を題材として、内面に踏み込んだ視点から、当時を懸命に生きた人々の行動とその根底にある考え方を探る。

978-4-634-15209-0

1,980 円

B 6 変型判・304 頁
(3 月刊)

9784634152090

山川出版社

唐帝国の統治体制と「羈縻」

『新唐書』の再検討を手掛かりに (山川歴史モノグラフ 41)



西田祐子 著

唐の統治体制に関する基本知識「羈縻」について、『新唐書』の編纂課程の分析・再検討を通じて、唐代当時の「羈縻」概念を明らかにする。

978-4-634-67396-0

5,500 円

A 5 判・288 頁
(4 月刊)

9784634673960

山川出版社

新羅・唐関係と百済・高句麗遺民

古代東アジア国際関係の変化と再編 (山川歴史モノグラフ 40)



植田喜兵成智 著

7 世紀後半から 8 世紀前半における百済・高句麗遺民の活動や、その活動が新羅・唐の国家関係に及ぼした影響を分析する。

978-4-634-67395-3

6,050 円

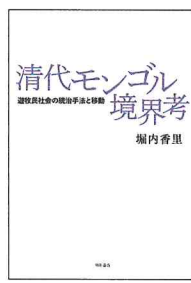
A 5 判・368 頁
(4 月刊)

9784634673953

明石書店

清代モンゴル境界考

遊牧民社会の統治手法と移動



堀内香里 著

従来の研究では清代のモンゴルの境界（旗界）を越えることが禁じられ、清朝によるモンゴル統治政策の一環とされてきた。档案史料を駆使しモンゴル社会からの論理を導き出し、これまでの解釈の再考を促す意欲的な一冊。978-4-7503-5341-8

8,580 円

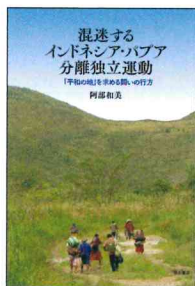
A 5 判・428 頁
(2 月刊)

9784750353418

明石書店

混迷するインドネシア・パプア分離独立運動

「平和の地」を求める闘いの行方



阿部和美 著

独立以来、国民統合を図ってきたインドネシア。インドネシア人アイデンティティの共有が進みつつも、なぜパプア分離独立運動が勃興したのか。その背景や歴史的経緯を解き明かす。 978-4-7503-5322-7

4,950 円

A 5 判・288 頁
(2 月刊)



9784750353227

明石書店

東アジア都市の社会開発

貧困・分断・排除に立ち向かう包摂型政策と実践



全 泓奎・志賀信夫 編著

東アジア各国の都市の貧困・社会的排除に立ち向かう地域実践の仕組みを、「社会開発」という文脈から比較検討し、社会的不利を被りがちな地域や人に対する社会開発の東アジアモデルの導出に資することを旨とする。 978-4-7503-5364-7

3,300 円

A 5 判・272 頁
(3 月刊)



9784750353647

慶應義塾大学出版会

女性たちのフランス革命



クリスティーヌ・ル・ボゼック 著／藤原翔太 訳
パンと武器のために立ち上がれ！ 市井の女性たちが積極的に政治参加していく契機となった「女性運動としてのフランス革命史」を描く。 978-4-7664-2794-3

2,640 円

四六判・224 頁
(1 月刊)



9784766427943

慶應義塾大学出版会

農場と森林のプロイセン史

一六～一九世紀の御領地・御領林経営



飯田 恭 著

プロイセンの農場領主制（グーツヘルシャフト）の歴史を、森林の役割にも注目しながら、数多くの原史料から描き出す国際水準の研究。 978-4-7664-2800-1

6,600 円

A5 判・384 頁
(3 月刊)

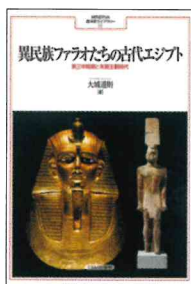


9784766428001

ミネルヴァ書房

異民族ファラオたちの古代エジプト

第三中間期と末期王朝時代 (MINERVA 西洋史ライブラリー 117)



大城道則 著

古代エジプト史の中で社会的混乱期とされてきた新王国時代後の中間期、特に第三中間期の位置づけについて検討する。 978-4-623-09347-2

978-4-623-09347-2

7,700 円

A 5 判・298 頁
(2 月刊)



9784623093472

明石書店

アメリカの奴隷解放と黒人

百年越しの闘争史

(世界人権問題叢書)



アイラ・バーリン 著

奴隷制はリンカーンのような白人指導者から廃止されたのではなく、黒人一人ひとりの手によって崩壊したことを裏付ける重要な歴史書。 978-4-7503-5326-5

3,850 円

四六判・264 頁
(2 月刊)



9784750353265

文化史

文化史一般

政治・外交・経済

思想・宗教

教育・科学

文学・美術・芸術

社会生活

文学通信

日本学の教科書

Handbook for Japanese Studies



伴野文亮・茂木謙之介 編

グローバルヒストリーや文学研究、表象文化論や宗教研究といった多種多様な学問領域の研究を結集した新しい日本学の取り組みを示す。 978-4-909658-73-9

978-4-909658-73-9

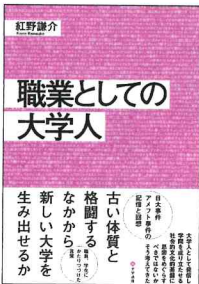
1,980 円

四六判・208 頁
(4 月刊)



9784909658739

職業としての大学人



紅野謙介 著

古い体質と格闘するなかから、どう新しい大学を生み出すのか。近現代日本文学の研究者が、「大学人」として発信しつづけた言葉を収録した書。 978-4-909658-77-7

1,980 円

四六判・336 頁
(4 月刊)



9784909658777

明石書店

北朝鮮帰国事業の政治学

在日朝鮮人大量帰国の要因を探る



松浦正伸 著

韓国と北朝鮮の南北分断の問題や日本、米国、中国、ソ連などが関係する冷戦構造の時代、どのような利害が錯綜して帰国事業が進んだのか。政治的・歴史的観点から読み解く画期的な著作。 978-4-7503-5334-0

4,620 円

A 5 判・308 頁
(2 月刊)

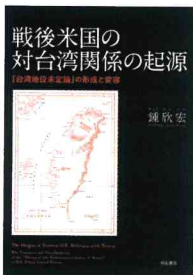


9784750353340

明石書店

戦後米国の対台湾関係の起源

「台湾地位未定論」の形成と変容



鍾 欣宏 著

台湾の法的地位に関し、米国の台湾政策での「台湾地位未定論」を外史的に考察、戦後米台関係の起源と台湾の法的地位の問題を検討する。 978-4-7503-5360-9

4,620 円

A 5 判・248 頁
(2 月刊)



9784750353609

法蔵館

死と運命

中国古代の思索



金谷 治 著

「この、のっぴきならない生命とは何なのか。死・運命・欲望といった人間の根源問題について、中国諸子百家の豊かな思索を通じて考える。 978-4-8318-2632-9

1,210 円

文庫判・272 頁
(3 月刊)



9784831826329

ミネルヴァ書房

渋沢栄一はなぜ「宗教」を支援したのか

「人」を見出し、共鳴を形にする (渋沢栄一と「フィランソロピー」7)



見城悌治・飯森明子 編著

「実業」と「宗教」はどう出会ったのか 宗教・宗派を超えた、渋沢の多様な宗教へのかかわり方を、三つの視点から明らかにする。 978-4-623-09300-7

978-4-623-09300-7

4,180 円

A 5 判・232 頁
(4 月刊)



9784623093007

吉川弘文館

神になった武士

平将門から西郷隆盛まで (歴史文化ライブラリー 546)



高野信治 著

彼らはなぜ祀られるようになったのか。その過程を読み解き、地域守護、治病利益など、さまざまな役割を担った〈神〉の全体像に迫る。 978-4-642-05946-6

978-4-642-05946-6

1,980 円

四六判・272 頁
(3 月刊)



9784642059466

吉川弘文館

不動明王

(読みなおす日本史)



渡辺照宏 著

インド仏教に遡る由来、文学作品や歌舞伎にみられる日本での受容の歴史を解説。密教の教義に基づいて不動尊を位置付けた古典的名著。 978-4-642-07350-9

978-4-642-07350-9

2,420 円

四六判・248 頁
(3 月刊)



9784642073509

法蔵館

近現代日本とエホバの証人

その歴史的展開



山口瑞穂 著

あの「エホバの証人」は我が国でどのように展開したのか? 手つかずとなったままの諸問題について、宗教社会学の見地から肉薄した貴重な成果。 978-4-8318-5724-8

978-4-8318-5724-8

3,300 円

四六判・332 頁
(3 月刊)

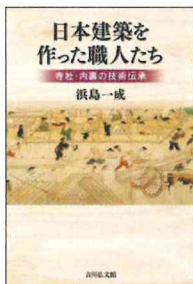


9784831857248

吉川弘文館

日本建築を作った職人たち

寺社・内裏の技術伝承



浜島一成 著

古代から近世に至る造営組織の変遷を追究。東寺・伊勢神宮などで活動した木工の実態に迫り、内裏の大工・木子氏にも説き及ぶ。

978-4-642-08410-9

2,640 円

四六判・216 頁
(4 月刊)



9784642084109

法蔵館

世界文学としての方丈記



ブラダン・ゴウランガ・チャラン 著

漱石や熊楠の英訳により、『方丈記』が日本三大随筆から世界文学の傑作として英米に受容された過程を、インド出身の俊英が考究。

978-4-8318-7756-7

3,850 円

四六判・360 頁
(3 月刊)



9784831877567

文学通信

「文壇」は作られた

川端康成と伊藤整からたどる日本近現代文学史



尾形 大 著

川端康成と伊藤整らが見据え研究し、距離を測りながらかわりつづけた文壇という場を明らかにしつつ描く、日本近現代文学史。

978-4-909658-74-6

2,200 円

四六判・256 頁
(4 月刊)



9784909658746

山川出版社

相 撲

(日本の伝統文化4)



高埜利彦 著

古代の相撲節会につながりを持ち、江戸時代庶民の娯楽として軌道に乗った相撲興業。相撲渡世集団がいかに現在まで存続してきたか、その歴史を追う。

978-4-634-21304-3

3,520 円

四六判・324 頁
(3 月刊)



9784634213043

同成社

肥前磁器の意匠研究

柿右衛門様式の成立と展開



松浦里彩 著

柿右衛門様式磁器の文様に着目し、描法や配置を詳しく分析。国外需要や絵画・工芸も視野に収め考察し、磁器意匠研究に一石を投じる。

978-4-88621-887-2

12,100 円

A 5 判・402 頁
(3 月刊)

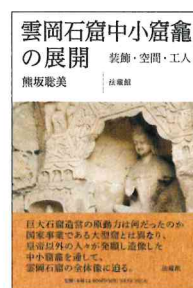


9784886218872

法蔵館

雲岡石窟中小窟龕の展開

装飾・空間・工人



熊坂聡美 著

巨大石窟造営の原動力は何か。国家事業の大型窟以外の、貴族や民衆が発願・造像した中小の窟龕を分析し、雲岡石窟の全体像に迫る。

978-4-8318-6330-0

13,200 円

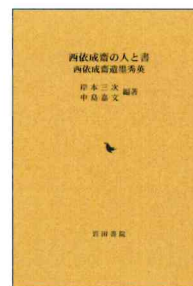
B 5 判・316 頁
(2 月刊)



9784831863300

岩田書院

西依成齋の人と書 西依成斎遺墨秀英



岸本三次・中島嘉文 著

儒者・西依周行（成斎、1702-97）の人と書について、教育史・書道史・文化史などの視点から考察。付「遺墨秀英」。分売不可。

978-4-86602-132-4

15,400 円

A 5 判・714 頁
(3 月刊)



9784866021324

志学社

漢文の学び方

(志学社選書 007)



魚返善雄 著

漢文は符号語であり、一種の暗号言語である——。「東大万年講師」にして言語の達人、魚返センセイ流のユニークで実用的な漢文読解入門、70年ぶりの復刊！復刊に際し、例文の出典を詳細に追加し、漢文学習者により学びやすく、より読みやすく。附録：魚返善雄著作一覧 978-4-909868-06-0

2,200 円

四六判・208 頁
(4 月刊)



9784909868060

三弥井書店

絶滅したオオカミの物語

イギリス・アイルランド・日本



志村真幸・渡辺洋子 著

オオカミと人間の関係をふりかえり、民話や小説、歴史や生態学の側面からオオカミたちを取り巻いた背景に迫る。

978-4-8382-3393-9

2,750 円
A 5 判・304 頁
(3 月刊)



9784838233939

吉川弘文館

生きつづける民家

保存と再生の建築史

(歴史文化ライブラリー 548)



中村琢巳 著

メンテナンスを繰り返し、部材がリサイクルされる民家の特性を解明。自然素材、伝統技術などからも、秘められた価値を見つめなおす。

978-4-642-05948-0

1,980 円
四六判・240 頁
(4 月刊)



9784642059480

岩田書院

山岳信仰伝承と景観

虚空蔵山を中心に



笹本正治 著

長野県松本市の会田虚空蔵山。その調査で得た知見をもとに、全国の虚空蔵山・虚空蔵菩薩を調査。その多様な展開を明らかにする。

978-4-86602-137-9

18,480 円
A 5 判・608 頁
(4 月刊)

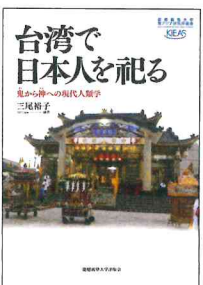


9784866021379

慶應義塾大学出版会

台湾で日本人を祀る

鬼(クイ)から神(シン)への現代人類学 (慶應義塾大学東アジア研究所叢書)



三尾裕子 編著

民間信仰に埋め込まれた植民地経験・戦争経験と民衆の歴史認識や、新しいメディアを通じた観光化の中で生成する「日本神」像を探る。

978-4-7664-2812-4

5,940 円
A5 判・384 頁
(3 月刊)



9784766428124

和泉書院

謡の家の軌跡

浅野太左衛門家基礎資料集成

(研究叢書 543)



大谷節子 編著

謡を謡う文化が如何に人々の間に浸透し、近世から近代に至る文化基盤を形成したかを明らかにする、浅野太左衛門家の全貌を知る一書。

978-4-7576-1021-7

13,200 円
A 5 判・488 頁
(3 月刊)



9784757610217

慶應義塾大学出版会

地下出版のメディア史

エロ・グロ、珍書屋、教養主義



大尾侑子 著

近代日本の誇る教養主義の「裏通り」を一望する! 「低俗」出版文化の歴史と「書物」「エロ」への欲望を可視化する意欲作。

978-4-7664-2803-2

4,950 円
A5 判・496 頁
(3 月刊)



9784766428032

慶應義塾大学出版会

占領期ラジオ放送と「マイクの開放」

支配を生む声、人間を生む肉声



太田奈名子 著

GHQ の指導のもと制作されたラジオ番組を分析し、アメリカの占領政策と「ウォー・ギルト」、戦後日本の民主化の内実を問いなおす。

978-4-7664-2802-5

4,620 円
A5 判・544 頁
(2 月刊)



9784766428025

伝記

吉川弘文館

道慈

(人物叢書 312)



曾根正人 著

奈良前期の南都学問僧。大安寺を拠点に黎明期の国家仏教を主導。生涯を描き、信仰にも光を当てアジア仏教史上に位置付けを試みる。

978-4-642-05305-1

2,090 円
四六判・208 頁
(4 月刊)



9784642053051

ミネルヴァ書房

島田三郎

判決は国民の輿論に在り

(ミネルヴァ日本評伝選)



武藤秀太郎 著

「大隈重信門下の三傑」と呼ばれ、自由民権運動・護憲運動を推進。憲政史に輝く「正義」の政治家の「清節」を貫いた生涯に迫る。

978-4-623-09352-6

3,850 円
四六判・338 頁
(4 月刊)



9784623093526

山川出版社

ボワソナード

「日本近代法の父」の殉教

(日本史リブレット人 87)



池田眞朗 著

近代法制導入から外交交渉・条約改正にいたるまで活躍したボワソナード。明治政府の指導者たちの数奇な運命とともに彼の足跡を描き出す。

978-4-634-54887-9

880 円
A 5 変型判・116 頁
(4 月刊)



9784634548879

山川出版社

ジャンヌ・ダルクと百年戦争

時空をこえて語り継がれる乙女

(世界史リブレット人 32)



加藤 玄 著

同時代人たちが彼女に対していだいたイメージの複数性および多義性に注目し、彼女に関する長期的な記憶の形成を現代にいたるまでたどる。

978-4-634-35032-8

880 円
A 5 変型判・112 頁
(4 月刊)



9784634350328

地理

山川出版社

明治～現在 鉄道路線をくらべて楽しむ地図帳



寺本光照 著・編

鉄道開業 150 年。明治の鉄道開業から現在の JR 全盛期までの、国鉄・JR の鉄道路線を中心とした変遷を地図帳で紹介する。

978-4-634-15214-4

1,980 円
B 5 判・160 頁
(4 月刊)



9784634152144

好評重版

山川出版社

ポーランド・ウクライナ・バルト史

(新版 世界万国史 20)

[4 刷]



伊藤孝之・井内敏夫・中井和夫 編

他国の支配を受けながらも独自の道を歩んだポーランド・ウクライナ・ベラルーシ・リトアニア・ラトヴィア・エストニアの歴史を紹介。

978-4-634-41500-3

3,850 円

四六判・536 頁
(初版 1998 年 12 月)



9784634415003

吉川弘文館

気候適応の日本史

人新世をのりこえる視点 (歴史文化ライブラリー 544) [2 刷]



中塚 武 著

古気候復元の最新データと史資料を照合し、気候変化のスピードが、いかに社会に影響を与えたかという視点で描く初めての通史。

978-4-642-05944-2

1,980 円

四六判・256 頁
(初版 2022 年 2 月)

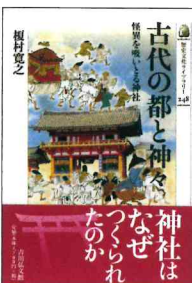


9784642059442

吉川弘文館

古代の都と神々

怪異を吸いとる神社 (歴史文化ライブラリー 248) [3 刷]



榎村寛之 著

京という空間の形成から「都の神」の成立、怪異を吸いとる神社の役割まで、古代の神社の歴史をたどり、都と神社との関わりを解き明かす。

978-4-642-05648-9

1,870 円

四六判・216 頁
(初版 2008 年 1 月)



9784642056489

吉川弘文館

平城京に暮らす

天平びとの泣き笑い (歴史文化ライブラリー 288) [5 刷]



馬場 基 著

8 世紀に栄えた平城京。人々はどのような暮らしを送っていたのか。飲食や宴会のたのしみ、労働や病気の苦しみ…。リアルな姿に迫る。

978-4-642-05688-5

1,980 円

四六判・256 頁
(初版 2010 年 1 月)



9784642056885

吉川弘文館

三浦一族の中世

(歴史文化ライブラリー 400)

[2 刷]



高橋秀樹 著

実像が見直されている三浦氏。宝治合戦で滅ぶも佐原系三浦氏や三浦和田氏らは中世末まで存続した。一族の興亡から中世を見つめ直す。

978-4-642-05800-1

1,870 円

四六判・224 頁
(初版 2015 年 4 月)



9784642058001

吉川弘文館

北条氏と三浦氏

(対決の東国史 2)

[2 刷]



高橋秀樹 著

唯一のライバルという通説は正しいのか？『吾妻鏡』の記述を相対化する視点から検証。両氏の役割と関係に新見解を提示する。

978-4-642-06868-0

2,200 円

四六判・220 頁
(初版 2021 年 12 月)



9784642068680

吉川弘文館

足利氏と新田氏

(対決の東国史 3)

[2 刷]



田中大喜 著

対等な立場で覇権を争った足利氏と新田氏。力の差がありながらなぜ対決に至ったか。政治・抗争の過程と足利政権成立後の関係を追う。

978-4-642-06869-7

2,200 円

四六判・240 頁
(初版 2021 年 12 月)



9784642068697

好評重版

吉川弘文館

鎌倉幕府はなぜ滅びたのか

(歴史文化ライブラリー 543)

【2刷】



永井 晋 著

様々な矛盾で幕府政権がゆらぐなか、後醍醐天皇による討幕運動が起きた。鎌倉末期十年の政治と合戦を詳述し、幕府滅亡の理由を問う。

978-4-642-05943-5

1,980 円

四六判・256 頁
(初版 2022 年 2 月)



9784642059435

吉川弘文館

検証 長篠合戦

(歴史文化ライブラリー 382)

【4刷】



平山 優 著

今一度の史料批判、鉄砲玉化学分析などの新成果を加味。両軍の鉄砲装備、兵農分離軍隊の実態など、合戦の諸問題を徹底的に検証する。

978-4-642-05782-0

1,980 円

四六判・256 頁
(初版 2014 年 7 月)



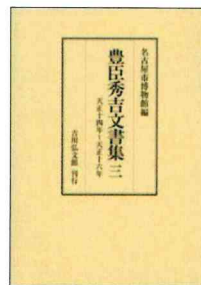
9784642057820

吉川弘文館

豊臣秀吉文書集 三

天正十四年～天正十六年

【2刷】



名古屋市博物館 編

徳川家康を臣下に從えた後、豊臣の軍勢は九州平定へと向かう。伴天連追放や海賊停止、刀狩など諸政策を行うまで、817 点を収録。

978-4-642-01423-6

8,800 円

菊判・314 頁
(初版 2017 年 1 月)



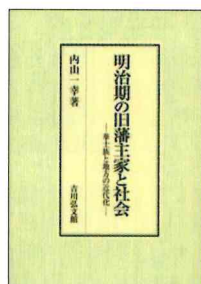
9784642014236

吉川弘文館

明治期の旧藩主家と社会

華士族と地方の近代化

【2刷】



内山一幸 著

旧藩領と東京で家政を運営した意義、旧藩主家と立身出世の補完的な社会構造など、旧柳河藩主立花家から近代社会との関係を解明する。

978-4-642-03848-5

12,100 円

A 5 判・312 頁
(初版 2015 年 11 月)



9784642038485

吉川弘文館

美術のアイデンティティー

誰のために、何のために (シリーズ近代美術のゆくえ) 【3刷】



佐藤道信 著

美術は誰のため、何のためにつくられ、どこに向かうのか。東西の「美術史」展示、戦後の日本美術の社会構造の検証などから捉え直す。

978-4-642-03778-5

4,290 円

A 5 判・244 頁
(初版 2007 年 2 月)



9784642037785

歴史書懇話会ホームページ

<http://www.hozokan.co.jp/rekikon/>

歴史書懇話会会員社ホームページ

明石書店	http://www.akashi.co.jp/
同成社	http://www.douseisha.co.jp/
塙書房	http://rr2.hanawashobo.co.jp/
法蔵館	https://pub.hozokan.co.jp
ミネルヴァ書房	http://www.minervashobo.co.jp/
山川出版社	https://www.yamakawa.co.jp/
吉川弘文館	http://www.yoshikawa-k.co.jp/

2022 年 5 月 1 日発行・第 261 号

発行 歴史書懇話会

113-0033 東京都文京区本郷 7-2-8 吉川弘文館内

◆歴史書懇話会会員社◆

明石書店	千代田区外神田6-9-5	03-5818-1171
同成社	千代田区飯田橋4-4-8	03-3239-1467
塙書房	文京区本郷6-26-12	03-3812-5821
法蔵館	京都市下京区正面烏丸東入	075-343-5656
ミネルヴァ書房	京都市山科区日ノ岡堤谷町1	075-581-0296
山川出版社	千代田区内神田1-13-13	03-3293-8132
吉川弘文館	文京区本郷7-2-8	03-3813-9151